

忍者史料をひもとく④ 甲賀者の住所

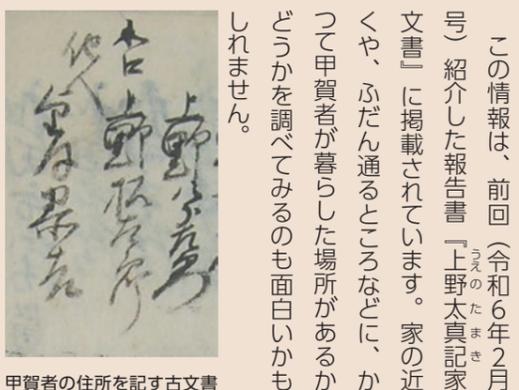
日本遺産に認定されている甲賀忍者。その特徴である「リアル忍者」を根拠づける古文書を紹介するシリーズの第4回目です。今回のテーマは「甲賀者の住所」です。

世間では甲賀忍者と同一視されがちな甲賀者ですが、その実態は村や町に暮らした人たちで、その住所を記した記録が残ることもしばしばです。市内では、岸和田藩岡部家に仕えた「甲賀士五十人」のものがよく確認されます。

甲賀士五十人は、寛永9年（1632）創設の50人からなる鉄砲隊で、藩主の行軍に随従する役目を持った、甲賀出身の者たちでした。当初は岡部家の居城・大垣（岐阜県）の城下に屋敷が与えられていましたが、岡部家が岸和田（大阪府）に入つた同17年には、甲賀から出仕する者もいたようです。そして遅くとも元禄13年（1700）ごろには50人全員が甲賀に住むようになっていました。部隊創設当初の出身地が分かる史

料によれば、町別では甲賀町22人、甲南町13人、土山町8人、水口町5人という内訳でした（ほかに不明2人）。興味深いのは、その住所を地図上に落とししていくと、東海道や仙海道、あるいは伊賀道といった主要街道沿いに集中するという点です。これは、甲賀士たちが代替わりを続けた江戸時代後期でも同傾向なので、岸和田藩の甲賀者は、実際に仕しやすい場所から雇用されていたとも言えるでしょう。

この情報は、前回（令和6年2月号）紹介した報告書「上野太真記家文書」に掲載されています。家の近くや、ふだん通るところなどに、かつて甲賀者が暮らした場所があるかどうかを調べてみるのも面白いかもしれません。



甲賀者の住所を記す古文書

問 歴史文化財課 普及活用係 ☎ 69-2252 ☎ 69-2293

もっと知ろう！ 国スポ・障スポ

スポっとライト

わたSHIGA輝く国スポ「プレミアム付き商品券」を販売します！

わたSHIGA輝く国スポの開催期間中、甲賀市の各競技おもてなし会場に出店する売店で使用できるお得なプレミアム付商品券を販売します。

500円お得！



1冊あたりの構成	販売価格:1,000円 額面総額:1,500円(300円券5枚綴り) ※額面通り利用可能(釣銭はできません)
販売場所	市内各競技のおもてなし会場
利用期間	グラウンド・ゴルフ、ゴルフ、高等学校野球(軟式)、サッカー、軟式野球の開催日

商品券が購入・使用できる期間および競技会場など詳しくは、ホームページをご確認ください。



市ホームページ▶

問 国スポ・障スポ推進室 ☎ 69-2253 ☎ 69-2290

共生社会の実現を！

手話コミュニケーション「感謝・謝罪編」

手話は、聴覚に障がいのある方との大切なコミュニケーション手段です。共に生きる社会のために、まずは簡単な手話から始めてみましょう！今回は「感謝・謝罪編」です。写真は右利きを基本にしています。



①ありがとう

▲左手を胸前で水平に置く

②すみません (迷惑+お詫び)

迷惑

▲右手の親指と人差し指で眉間をつまむ

お詫び

▲頭を下げながら顔の前に構えた右手を少し前に出す

このように手話の動作一つひとつには、意味が込められています。みなさんも普段のコミュニケーションに取り入れてみてはいかがでしょうか。市公式YouTubeでも詳しく解説しています。ぜひご覧ください。



▲市公式YouTubeチャンネル



問 障がい福祉課 施策推進係 ☎ 69-2161 ☎ 63-4085